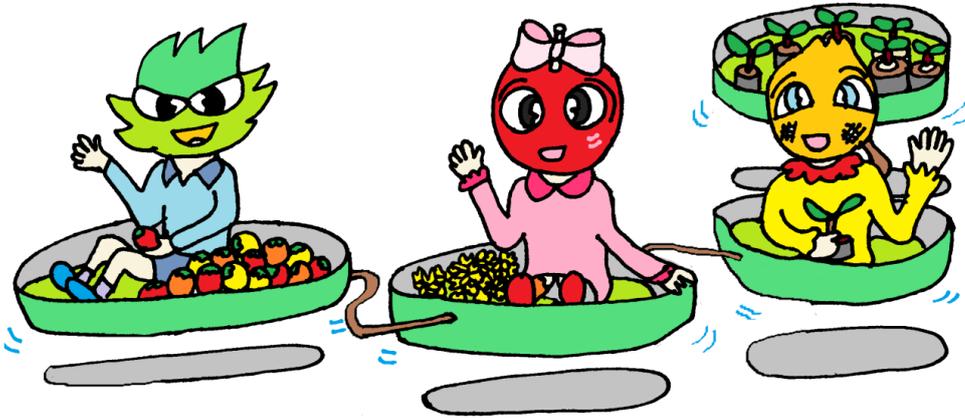


第1部 フレズワールドの危機 前編

絵と文 大岩伸之



葉っぱのリニアモーターカー



はじめに

およそ15年ぶりのロングストーリー執筆です。1997年12月に「手作りの仮想企業」（著作=大岩伸之、発行=メディアワークス、発売=主婦の友）を執筆して以来になります。15年の間なにも書いていませんでしたが、今回の執筆のきっかけは2011年3月11日の東北大震災です。その少し前から都会から少し田舎へ生活環境を移しました。始めは植物工場のIT制御システムの設計が中心でしたが、畑や植物に接するようになり考えが代わって来ました。

〈2012年6月現在：頸椎症を経て慢性腎不全での田舎生活〉



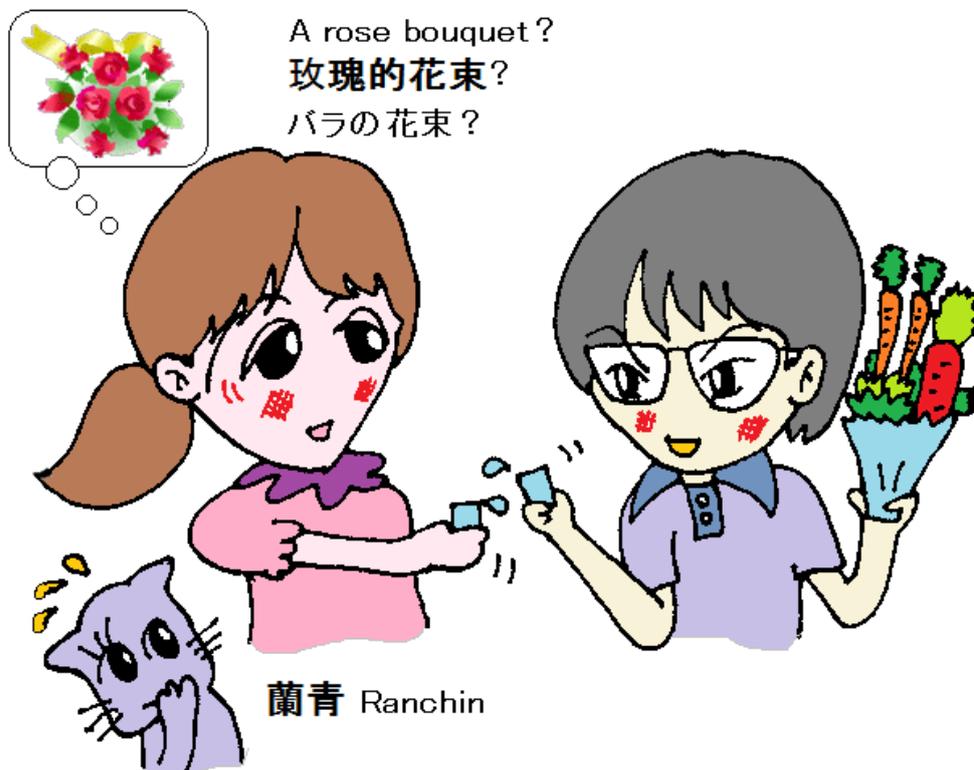
どう考えが代わったかは一言では言えません。今からの読み物や漫画や音楽を通してそれを少しずつ表現していきます。そうした環

境変化、大震災の後、大病をしてしまいました。結石による腎不全と網膜剥離などですが、2012年6月現在、慢性腎不全となってしまいました。人工透析は免れましたが、低たんぱく・減塩食です。

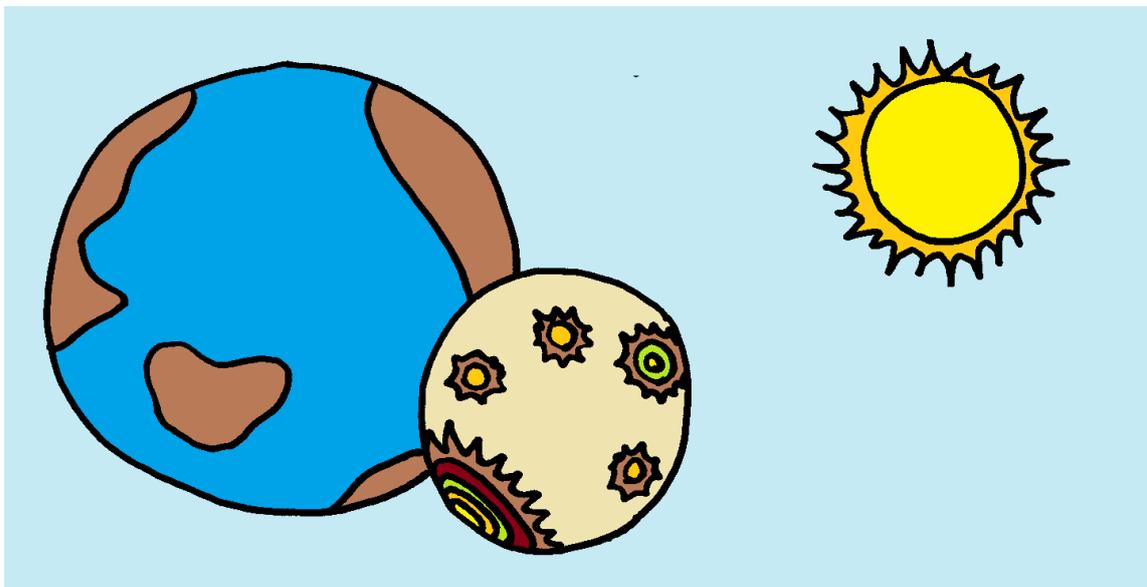
人生初めての入院を13回も繰り返す中、病院のベッドでストーリーの執筆意欲がわき、今回のファンタジー執筆となりました。過去の血液検査では何の異常もなかったのですが、頸椎症(2011年2月)、腎臓結石(2011年10月から現在)、網膜剥離(2012年1月)とたて続けに物理的な要因の病気が連続してしまいました。

それをきっかけに創作意欲が湧き今回の執筆となりました。同時に歌も10曲以上を用意しました。どうしてこれを書いたのかは自分でもわかりません。まだ決して自信作ではありませんが、これを機会にエンジニアになる前の若い時のような創作活動を再開したいと考えています。いずれ答えが出るに違いありません。

2012年6月18日 大岩 伸之



プロローグ



遠い遠い宇宙のお話



プロローグ

1つの惑星に2つのワールド

この世界はまだまだ知らないことばかりです。この私たちが住んでいる星にも、多くの生きものが仲良く、時には大喧嘩をして暮らしています。宇宙にはこんな星、あんな星など、いろいろな星に、いろいろな生きものがいるといいます。住んでいる星は惑星とは限りません。惑星の周りを回る衛星かもしれません。

「えっ、惑星でなく衛星でも暮らしていけるの？」

地球を回る国際宇宙ステーションは人が住んでいますよね。住み心地が良いかどうかは分かりませんが、惑星でなくても生物は生きていけるようですよ。

そしてその1つの星にいろいろな動く生きもの、静かにしている生きものが住んでいます。ときどき頭脳が発達して、自分たちで環境を変えながら暮らしている生きものにも遭遇します。星と自然の環境や生態系は微妙なバランスの上に成り立っています。

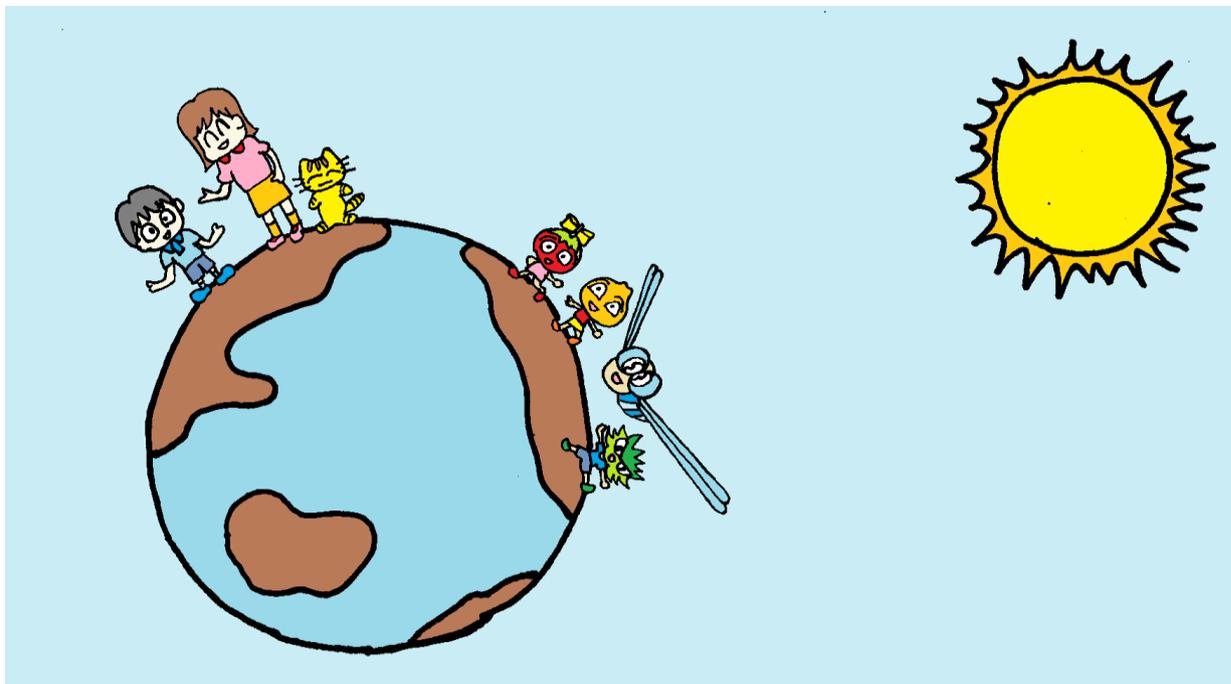
このお話は実は、そんな世界が2つある惑星の物語です。この惑星には、我々のような知的生物が社会を構成し暮らしている我々のようなワールドがあります。そしてもう1つはベジタブル（本文ではベジブルといいます）を中心としたワールドです。

「なんだよ、そんなのあたりまえじゃないか？」

「そうだそうだ、どこにでもあるわ」

それが少し様子が違うのですよ。知的生物が社会を構成している世界は、ヒューマニーワールドと呼ばれ、我々のような人間や動物、植物である花も野菜もあります。そしてもうひとつのワールドにも、

人間と同じフレンズと呼ばれる知的生物がすんでいます。ベジブル（ベジタブル）もバグズもアニマルズもみんな一緒に住んでいます。



「結局、同じ星の人種が違うだけじゃないの？」

「そうだ、そうだ、変わった植物なんかもいっぱいあるじゃないか」

それが少し事情が違うのですよね。実はフレンズワールドの生きものはみな、会話をすることができます。フレンズとアニマルズ、アニマルズとバグズ、バグズとベジブルといった具合にそれぞれ皆んながお話することができます。長く進化してきたために、自然のエネルギーと自分の持つマインドウェーブを使いお話ができるのです。

そしてそれらのワールドの知的生命が今初めて出会いました。そしていろいろな事件が起こって行きます。そんな物語が今から始まります。この惑星はチター、わたしたちの太陽系のある銀河系にはありません。銀河系をもっともっと遠くに行った、遠い遠い星のお話なのです。

ヒューマニーワールド

惑星チターのひとつの世界は、ヒューマニーワールドです。ここではヒューマンという2本足の知的生物を頂点に、チター全体に社会が繁栄しています。ヒューマンとしておよそ400万年の間、生きていますが、頭を使う生活になってからは1万年くらいと思われます。ヒューマンの代わりに金属で造られたいろいろな機械や道具が、多くの場所で使用されています。人口はおよそ70億人ですが、200年前は10億人だったので、この200年で7倍に増えました。



その結果、このヒューマン社会を支えるために機械や道具はますます発達し、ヒューマンのように動くロボットというものまで登場しています。食べ物は1人あたりの食べる量や種類が増え、200年前の数10倍の量の食糧を必要としているようです。そのために経済活動は人口に比例してますます拡大しているので、使用するエネルギーも膨大なものになっています。

経済の拡大は国と国との争いや同じ国の中での争いを生み、大きな戦争が世界のいたるところで起こり、相手を殺す道具が発達してきました。社会の中で暮らすヒューマンは競争に巻き込まれ、友情や愛情がかけた社会になっているようです。病気の種類が増え、自分で治すこともできなくなってきました。病院では年ごとに患者が増え、その費用もそれにつられて、どんどんと増えて行く悪循環になっています。

フレンズワールド

もうひとつの世界、フレンズワールドもこの惑星チターにあります。今までヒューマニワールドとお互いが行き来したことはありませんでした。このワールドでは一番目立つフレンズというや



はり二足歩行の生物がおよそ数千万年の間、生きています。野菜を栽培する文明を持つてからは数百万年以上に達すると思われます。ヒューマンと似ていますが、ここではフレンズと呼ばれています。

その他にもヒューマニーワールドの野菜によく似たベジブル、4本足の動物のアニマルズ、鳥のように空を飛ぶバース、多くの種類がいる虫のようなバグズが同じフレンズワールドで暮らしています。ヒューマニーワールドと違うのは、彼らはお互いにお話をする事ができます。フレンズの食事は主にベジブルの持つマインドウェーブというエネルギーです。

彼らの生活はエネルギー消費が少なく、争いもない安定した社会が続いています。しかし彼らは自分たちの歴史がわかりません。教科書と呼ばれる彼らの本にはフレンズは突然現れたと書いてあります。彼らはいったい何者なのでしょう。

さて、ここがどのような世界で、どのような展開が待っているのか、まずはじっくりとご覧ください。

<フレンズの七夕>

あれっ？フレンズが七夕をしていますね。でも何かおかしいです。実はフレンズはパンツを帽子と思いこんでしまうのですよね。詳しくは中を読んでください。



ヒューマニーワールドの登場人物

マロン村

エイミー・フォーリーブス (Amy Fourleaves)

マロン小学校6年生、母親がいなくてみなしごだった。1人暮らしのおばあさんがエイミーを育てている。なぜか育てているトマトが苦手な歌の好きな学級委員長。



バーバラ・オリオン (Barbara Orion)

マロン小学校6年生の同級生（女性）。性格は勝ち気だが結構怖いもの嫌い。絵が苦手だったがあるきっかけでうまくなる。次のトミーと口げんかが多い。



トミー・ラディッシュ (Tommy Radish)

マロン小学校6年生の同級生（男性）。おちょこちょうで話好き、バーバラから怒られてばかりいる。あるきっかけで勉強が好きになって行く。



アン・フォーリーブス (Ann Foruleaves)

トマト農家でみなしごのエイミーの育ての親となる。トマトを育てて販売して生活をしている。料理はとても得意だがエイミーがトマトを食べないのを困っている。



スージー・オリオン (Susan: Susie Orion)

マロン公立小学校音楽の先生、バーバラの母親。



サイモン・ウェア院長 (Dr. Simon Ware)

マロン村立病院院長。マロン村で急に病気が流行し困ってしまう。



リア・ウェア小児科長 (Dr. Ria Ware)

マロン村立病院院長の娘で小児科医。



フォーティーン・マウンテン村

クーニー・アインシュタイン (Kuni Einstein)

研究所オーナー。新しい野菜の栽培方法を研究している。フレンズと仲良くなり一緒に暮らしていく。



ナメリア合衆国

ジェームス・カナディ大統領 (President James Cannedy)

チター随一の巨大国家ナメリア合衆国第44代大統領。こころの木を使いエイミーたちの良いフレンドとなる。



ブルーグラウンド州

ここはエイミーたちの住むマロン村がある州です。この州都ビッグ・ロックシティでみんなはスイカの帽子を売ります。ただのスイカの帽子ではありません。頭が良くなる帽子だそうですよ。

ナメリア合衆国の都市

ナメリア合衆国では次の都市が物語に出てきます。大商業都市ニュー・トーク（東海岸）、大商業都市ムーン・エンジェルズ（西海岸）、大娯楽都市ロス・ペラス（中央部）、国際空港デザト・グレス、国内線空港ナッツヒル（首都）、首都デザト・シティ（砂漠の町）、など。

フレンズワールドの登場人物

トナトン王国

トナ(Tona)

トナトン王国の王女。トマトに似た食べ物トナトンのマイ
ンドエネルギーを主に生活している。これが危機になりヒ
ューマニーワールドへ行く。



レタチン連邦

レタ(Lettu)

レタチン連邦のさすらいのまとめ役。トナと一緒に行
動する。



クラウシア(Clowsia)

レタチン連邦の研究者。レタを助けて行動する。



オレンシア合衆国

デコ(Deko)

トナと大のなかよし。オレンシア合衆国からやってきた
歌姫で涙もろい。



その他のフレンズ

レモンズ姉弟は何者なんでしょう。まだまだいっぱいフレンズが出
てきますよ。



バグズ

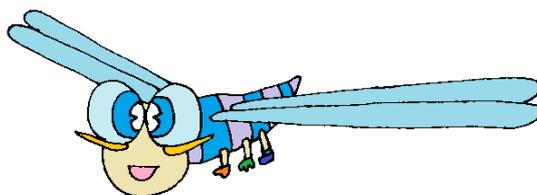
サーヤ (Postman Saaya)

ミツバチの郵便屋さん。頭は野球のボールくらいある。手紙を運んだりして活躍する。



スカイブルー隊長 (Leader Skyblue)

ビッグドラゴンフライの隊長。ヒューマンを助けるためにヒューマニーの空を飛びまわる。



あらすじ

フレンズのトナトン王国に突然の異変が起きました。いつもならもう花をつける4月にトナトンが花をつけません。エイミー、バーバラ、トミーの3人は偶然行ったフレンズワールドでトナトン王国の危機を知ります。エイミーは音楽で、バーバラは絵で、トミーは頭でいろいろと考えて力になります。

彼らはヒューマニーワールドに戻ります。逆にトナ、デコ、レタ、クラウシアのフレンズも一緒に来て、ヒューマンの病気を治す協力をします。



ナメリア合衆国は惑星チターで随一の巨大国家です。エイミーたち3人はカナディ大統領に会い「トモダチ大作戦」を実行します。ミツバチが変身したデビルビーがナメリアの戦闘機を襲います。戦闘機は次々と撃墜されてしまいます。

そして最後にもっとも恐ろしい出来事に遭遇してしまいます。はたしてどんな事が起こっているのでしょうか。

— 第1部の（前編）目次 —

プロローグ・登場人物



第1話 不思議な雑木林

第1章 マロン村の仲よし3人組

第2章 不思議な雑木林

第3章 ハスの列車に乗って

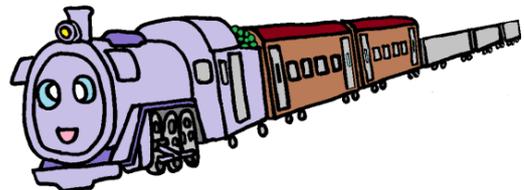


第2話 レインボーロコモティブ

第1章 フレンズの国々

第2章 やって来たトナトン王国

第3章 レインボーロコモティブ



まいんどうえーぶまんたん(フレンズの戦いの歌)



E A B7 E
フレンズ フレンズ フレンズ フレンズ ど-こから~ やってきた~

E A B7 E
フレンズ フレンズ フレンズ フレンズ きみたち 何者なんだ



C#m F#m B7 E
こんな時代だから きみたちが来たのか~~

C#m F#m A B7
ボクらの心の中に 飛び込んできたのか~~



E A E B7 E
いっしょに遊んで いっしょに弾んで みんなでかけだそう



E A B7 E
フレンズ フレンズ フレンズ フレンズ ど-こから~ やってきた~

E A B7 E
フレンズ フレンズ フレンズ フレンズ きみたち 何者なんだ

C#m F#m B7 E
レタチンの国から トナトンの国から

C#m F#m A B7
時間 空間 瞬間 突然 飛び越え~て

E A E B7 E
スカイブルーに いっしょにまたがり みんなでたたかおう

